

★平成29年度補正ものづくり・商業・サービス経営力向上支援補助金

本会では、足腰の強い経済を構築するため、日本経済の屋台骨である中小企業・小規模事業者が取り組む生産性向上に資する革新的サービス開発・試作品開発・生産プロセスの改善を行うための設備投資等の一部を支援している。

平成24年度～平成28年度までに、延べ321企業等、約27億円の支援を行っている。

今年度は、一次公募で55件採択され、平成30年11月（小規模型）又は12月（企業間型・活用型・一般型）の事業完了に向けて事業実施中。**二次公募は30者採択され、これから事業に取り組む。**

【平成28年度補正革新的ものづくり・商業・サービス開発支援補助金 活用事例】

活用事例 もとぶバイオマス事業協同組合（本部町）

◆背景・取組内容

当組合は、本補助金を活用して積載重量計「トラックスケール」を導入し、従来の目測でのトラック計量による処理費用の算定方法を改善することに取り組んだ。

◆効果

従来の目測計量と比べ、予想を大幅に超える計測値の誤差（増量分）があることがわかった。これにより、客観的な計量が可能となり、処理費用を正確に算出できることで、適正価格を請求することができるようになった。また、目測で計量が難しい大型トラックは、近隣施設で計量してから受入していたが、組で直接計量することが可能となり、お客様の負担を軽減することができた。

上記の設備を導入することで、生産性の向上だけでなく、顧客サービス・満足度の向上にも繋がった。今後は、計量に従事していた職員の再配置を行うことで作業効率を高め、木材チップの品質向上に努めていきたい。



【トラックスケール】

★平成30年度生産性向上支援訓練事業を活用したセミナー開催

本会では、会員組合及び組合員企業の働き方改革・生産性向上の支援を目的に、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構沖縄支部沖縄職業能力開発促進センターの認定を受けセミナーを開催した。

4月は新人向け研修のニーズが高いため、18日、19日の両日、同内容で＜初任者対象＞「業務効率向上のための時間管理セミナー」をテーマに、リボルブ代表の鮫島智行氏にご講演頂いた。受講生からは、「時間管理」はもちろんのこと、社会人として大切な「仕事に取り組む姿勢」なども学ぶことができ、すぐに業務に役立てることができそうだと喜びの声を頂いた。

10月開催のセミナーでは、25日、26日の両日、＜役員・管理職対象＞部下及び自身の時間管理をテーマに堀下社会保険労務士事務所代表の堀下和紀氏にご講演頂いた。受講生からは、講師の実体験を交えた管理者目線の内容だったので、「参考にしたい」「具体的で分かり易い」と非常に好評だった。



【4月開催（鮫島氏）セミナーの様子】



【10月開催（堀下氏）セミナーの様子】